

龍ヶ崎セブンズ

～ RUGBY SPIRITによって希望ある元気な未来を ～

目的

- 2019年ラグビーワールドカップ日本開催へ貢献
- 2020年東京オリンピックへ貢献
- ラグビーが好きでたまらない子供の増大
- 広域の多くの仲間とともにラグビーをプレーする場を創設する
- 子供達から指導者が学ぶ場を提供する
- ラグビー憲章
- ノーサードの精神

子供の増大・プレーする場を創設する

- 誰もがゲームをプレーできる環境
- 子供たちにラグビーの素晴らしさと楽しさが実感できる環境
- 自ら考え、悩んで、相談し、喜びや悔しさを共感できる環境
- 普段接しない地域の子供たちと、一緒にプレーすることで、生涯にわたっての仲間作りができる環境
- 挨拶・礼儀・規律など、人としての基本を習得し、身体的な面・精神的な面・社会的な面でバランスのとれた子供の育成ができる環境

ラグビー憲章

品位 (INTEGRITY)

品位とはゲームの核をなすものであり、誠実さとフェアプレーによって生み出される。

情熱 (PASSION)

ラグビーに関わる人々は、ゲームに対する情熱的な熱意を持っている。

ラグビーは、興奮を呼び、愛着心を沸かせ、世界中のラグビーファミリーとの一体感を生む。

結束 (SOLIDARITY)

ラグビーは、生涯続く友情、絆、チームワーク、そして、文化的、地理的、政治的、宗教的な相違を超えた忠誠心につながる、一つにまとまった精神をもたらす。

規律 (DISCIPLINE)

規律は、ゲームに不可欠なものであり、フィールドの内と外の両方において、競技規則、競技に関する規定、そして、ラグビーのコアバリューの順守を通じて示される。

尊重 (RESPECT)

チームメイト、相手、マッチオフィシャル、そして、ゲームに参加する人を尊重することは、最も重要である。

ノーサイドの精神

We are Rugby Family

「ノーサイドの精神」を、日本へ、世界へ。

この言葉には、日本のラグビー界が新たな時代を迎えるに当たり、ラグビーを愛する全ての人々(=ラグビーファミリー)が一致団結して同じ方向へ向かってゆこうという決意と、「ノーサイド」という言葉に代表される、これまで日本ラグビー界の先達が育ててきた価値観や美意識、またラグビーそのものが持つ力を、単にラグビー界だけでなく、日本社会及び世界へ向けて発信し、役立てることで社会との共生とラグビーの価値そのものを飛躍的に広げるという日本ラグビーの新しい方向性と思いが込められている。

ラグビーに関わる全ての人々は、今後この言葉を念頭に、「ラグビーファミリー」の拡大と発展に邁進してゆく。

アフター マッチ ファンクションの開催

全試合終了後、参加いただいた皆様と交流の場を設けるために、また、ラグビーの良き文化を継承していくため、アフター マッチ ファンクションを開催致します。

- 1食 500円にてお弁当を用意させていただきます。
- グラウンド内にて子供も大人もお弁当を食べながら他チームとの交流を行う。
- 各スクールキャプテンによるコメント
- 各賞の発表 ベストセブンズ(各チームより1名選出)等
※選ばれた子供によるコメント

基本ルール①

- 各クラブが単独チームとして参加出来る「場」、また、U13・U14と一緒に参加できる「場」とする。
- 人数の関係上、U13・U14単独チームでの参加が難しい場合、U13・U14混合チームとして参加を認めるものとする。
- プレーヤーは、マウスガード(歯を保護するもの)、WR 競技に関する規定第 12 条に適合する WR (旧IRB)マークが付いたヘッドギアの着用を義務とする。
- 試合時間は全試合7分ロスタイムなし、インターバル13分とする。
- 1チーム7人、フォワード(FW)3人、スクラムハーフ(SH)1人、バックス(BK)3人とする。
- トライ=1点、トライ後のコンバージョンはなしとする。

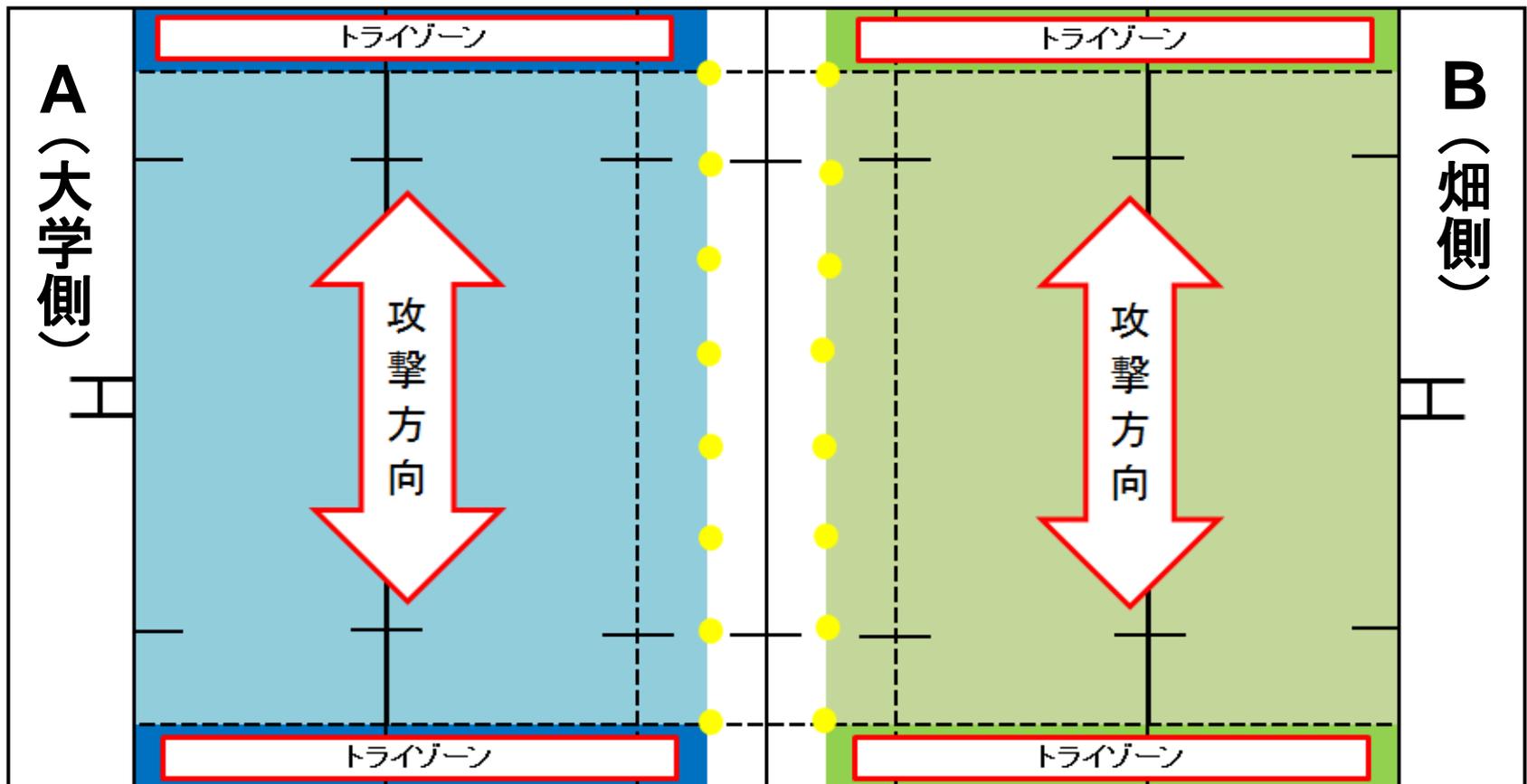
基本ルール②

- スクラムは3vs3で組み、押し合いボールの争奪は行わないものとする。
- PK(FK)の時、オフサイドラインは5M下った位置とする。
- PKは全てFK扱いとする。(直接タッチに蹴り出した場合いダイレクトタッチとする。)
- キックオフはハーフライン上中央よりDFが整ってからタップキックで開始する。
- トライ後も同様にトライされたチームがハーフライン中央よりタップキックで再開する。
- キックを使ってもよいが、タッチラインをダイレクトで出た場合、インゴールラインを出た場合、蹴り出した位置のタッチライン上から、相手ボールのタップキックで再開する。

基本ルール③

- ラインアウトは行わず、出た位置のタッチライン上からタップキックでの再開とする。
- SHのスクラムからのサイド攻撃はなしとする。持ち出した場合はフリーキックを与える。
- アタックもディフェンスもスクラム最後尾から5M下がる。その際、ディフェンスチームのSHも5M下った位置に立つこととする。
- 選手交代は自由に行ってよいものとする。
- 危険なプレーを行ったプレーヤーへはその場で注意を行いシンビン制度を採用しないものとする。(ただし悪質なプレーを行った場合は即座に交代させ以降の試合に出場出来ないものとする。)

第2グラウンド ゲームコート図



流通経済大学案内図

〒301-0844 茨城県龍ヶ崎市平畑120

※駐車場に車を止めて徒歩でグラウンドまでお越しください。

